

主な内容

小郡町青少年友好訪中団 訪中記
中核都市形成を目指して④
新県都の将来像
「ウインズ小郡（仮称）」
施設内容と今後のスケジュール
町長のちょっとお耳を拝借!!
ら・ら・メール

お お お

広
報

10月

平成16年10月1日発行

No.688

小郡町花いっぱい運動コンクールの審査が、9月3日に行われました。町内各地区、老人クラブなどから31団体の参加があり、最優秀賞には、昨年に引き続き「八方原壮年部会」が輝きました（写真）。以下は次のとおりです。

- 優秀賞 山手上公民館 ●優良賞 矢足区
- 努力賞 平原区 ●サルビア賞 尾崎区
- アイデア賞 大正中公民館
- 特別賞 明治北区
- 審査員奨励賞 柏新館パーク

努力の結晶



国際理解への第一歩

第4回小郡町青少年友好訪中団訪中記

8月4日から9日まで、公募による中学2・3年生を中心とした「小郡町青少年友好訪中団」（団長 加藤紀之 教育長以下16人）が、小郡町と友好関係にある中国山東省鄒平（すうへい）県を訪問し、友好を深めました。

昨年、小郡町と鄒平県は友好交流10周年を迎えました。特に、青少年の交流については、小郡中学校と鄒平県実験中学校との間で「友好関係についての協議書」が締結されるなど、重点的に推進しています。

今回は第4回目の青少年訪中でしたが、実験中学校での交流会やホームステイなど貴重な体験をして、たくさんのお思い出と感動を胸に抱いて帰国しました。

期待と不安を胸に

8月4日、町役場出発式を終えた17人は、福岡空港から日本を旅立ちました。約2時間で青島空港に到着。いよいよ中国での研修の始まりです。

翌日、青島市から鄒平県へ。約4時間、高速道路を利用しての移動でした。一直線に延びた道路の周りの景色は、トウモロコシ畑が続く、山もなく、かさねだ地平線がはるか遠くに見えるだけです。いくら進んでも変わらない風景に、中国の広大さを実感しました。

鄒平県では、まず、鄒平県人民政府を表敬訪問しました。今年の5月に共用開始された新庁舎は壮大で、近年、急速な発展を遂げている鄒平県を象徴しているように感じられました。



鄒平県（中国の「県」は、日本の「町」に当たります。）の面積は1,252km²で、人口69万人。北は黄河、西は山東省の省都・済南市に接し、交通の便にも恵まれています。近年は、日本の大手企業の工場が進出するなど、工業を中心に目覚ましい発展を遂げています。

熱烈歓迎に大感激

実験中学校訪問では、校門から玄関へと生徒たちがズラリと並び、驚くほどの熱烈歓迎を受けました。

交流会では、生徒や先生たちによって中国の伝統的な楽器演奏や踊りなどが次々と披露され、学校全体での手厚い歓迎に大感激しました。



一方、団員の生徒たちも、一人ひとりが中国語で自己紹介し、また、漢詩を元氣よく朗読して、実験中学校の関係者から大きな拍手を受けました。

食事も勉強

夜は、鄒平県人民政府主催の歓迎夕食会に出席しました。中国における「夕食会」は、客人を迎える重要な儀式であり、中国の伝統的な文化と言えます。

テーブルの上に次々と運ばれる料理は、品数も多く、食べきれないほどです。珍しい料理もありました。

中国式の「乾杯」で友情を深めました。中国の「客のおもてなし」に対する考え方や、中国を理解するという点でも、よい勉強になりました。

◆料理の中で一番驚いたのは、サソリです。テレビ番組で食べている様子を見たことがあるけれど、まさか自分が食べることになるとは思いませんでした。最初は残そうかと思っていたけど、あとで後悔しそうな気がしたので、食べてみるとおいしかったんです。(2年 小野村幸子さん)

◆中国では、お客さんに対して料理がなくなると失礼になるため、食べきれないほどの料理が出されるのだと知りました。

日本では出された食事を残さず食べることが常識なので、国民性の違いを実感しました。(3年 加納愛惟さん)

大きな財産

3日目には、山東省の省都である済南市に行き、市内の施設や黄河を見学したあと、鄒平県に戻りホームステイをしました。

初めての体験ということで、生徒たちにも不安があったようですが、本当の家族のように温かく受け入れていただき、いっしょに料理を作ったり、買い物に行ったり、楽しい時を過ごしたようです。

英会話や漢字の筆談などで積極的にコミュニケーションを図り、この貴重な体験は、生徒たちにとって大きな財産となるに違いありません。

ホームステイから戻ってきた生徒たち一人ひとりの充実感にあふれた表情を見て、そう感じました。

◆日本にはない生活が、とても新鮮でした。今度、中国の人が日本に来るときは、その人たちの心から歓迎して、日本のよさも知ってもらいたいです。(2年 岡田末希さん)

◆家族の人に、とてもやさしくしてもらい、いっしょに餃子を作ったり、買い物に行ったり、よい思い出ができました。(2年 原田あゆみさん)



◆英語で話そうとしたけれど、発音も違ってなかなか上手くいきませんでした。だからこそ、互いの意思が伝わったときは、本当にうれしかったです。(3年 三輪奈津子さん)

◆卓球をしました。中国の人はみんな強いのでかと思っていたけれど、あまり強くありませんでした。(3年 井上裕貴君)

◆中国の生徒は、英語がとても上手でした。紙に書いたりして会話をしました。言いたいことが伝わり、うれしくて、とても楽しかったです。(3年 横山奈津子さん)

成長を願って

鄒平県滞在の最終日となる4日目の午前中に、友好交流10周年の記念として小郡町が贈呈した「桜花園」（桜の木50本と記念碑）の贈呈式がありました。

多くの関係者や県民が見守るなか、加藤教育長と王瑜副県長により記念碑の除幕が行われま

した。

新庁舎前の公園に整備された桜の木の成長とともに、小郡町と鄒平県の友好関係・信頼関係もより大きく成長していくことを団員全員で願いました。

◆たくさんの人が集まっています。桜の花が咲くのが楽しみです。（3年 田中美来さん）



6日間の訪中で、中国の広大な自然と悠久の歴史・文化を直接体験することができ、また、あらゆる場面において中国の人々の「心の温かさ」を感じました。

中国への理解を深めることで、日本についてもあらためて考えることが多々ありました。将来を担う青少年たちにとって、このたびの訪中が、国際社会へ目を向けるひとつの契機となれば幸いです。

◆体調を崩してしまいましたが、も、日本では体験できない買い物のできたので、とても楽しかったです。（3年 高田裕次君）

（2年 豊田慎吾君）

◆今回の旅では、日本が恵まれている国であることがわかりました。中国も何年後かには、日本のような国になると思います。（2年 内田 瞳さん）

◆お互いに迷惑を掛けあい、許しあえるという心の広さが、中国の人のよいところだと感じました。（3年 武重裕香さん）

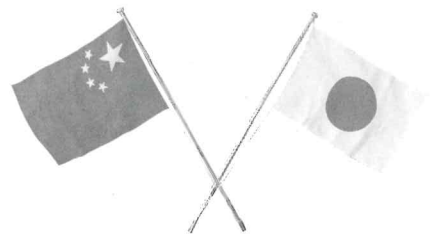
◆重要な式典の途中でも、普通に携帯電話が鳴っていたのに驚きました。ほかに日本ではマナー違反と思われることがありましたが、中国では、迷惑はお互いにかけあうものという考えがあるそうです。

中国の人は心が広いと感じました。（3年 門田沙季さん）

◆かなり値切って買ったつもりが、他の店へ行くと、そちらの方が安くてショックでした。で



黄河の前で、ピース！



鄒平県政府友好訪日団が来町

8月18日から20日、「鄒平県政府友好訪日団」(団長 王瑜副県長以下5人)が来町されました。3日間という短い滞在でしたが、町役場、小郡中学校をはじめ町内の施設や山口市内の施設等を視察されました。経済交流会議も行い、今後の新たな交流に向けて、情報交換・意見交換を行いました。



友好交流10周年の経緯

小郡町と鄒平県は、1993年(平成5年)に交流が始まり、1995年(平成7年)の『友好交流促進についての議定書』への調印により友好交流が本格化しました。

以降、将来を担う青少年の相互訪問を中心に、さまざまな分野で交流を深めるとともに、1996年(平成8年)には、鄒平県『友好交流貢献賞』、小郡町『友好交流功労賞』の授与式がそれぞれ行われるなど、着実に信頼関係を築いてきました。

友好交流5周年となる19

98年(平成10年)には、鄒平県より石獅子1対が贈呈され、小郡町と鄒平県の友好の象徴として、町文化資料館の前に設置されています。

また、2001年(平成13年)には、町制100周年記念事業として、「小郡町・鄒平県交流展」を開催しています。

昨年は、1つの節目となる友好交流10周年を迎え、その記念としての事業を計画していましたが、SARS等の影響により中止となり、今年度延期となりました。



新県都の将来像

県央1市4町の合併協議会（山口市、小郡町、秋穂町、阿知須町および徳地町）が、8月23日に設置され、その後の協議により合併の方式や新市の名称、新市の事務所の位置などの基本協定項目や、各種事務事業の取り扱いなどが確認されました。また、新市の将来像を明らかにする、新市建設計画も取りまとめられました。

今回は、この新市建設計画とあわせて、新市でのサービスのあり方や負担など、新県都の将来像をお知らせします。

新市建設計画とは

山口県央部1市4町合併協議会では、「ひと・まち・自然が輝き未来を拓く新県都」を将来都市像とした「新県都のまちづくり計画（案）」を策定しています。この計画は、新市のまちづくりの基本方針と、それに基き合併後おおむね10年間にわたって取り組む主要事業を明らかにするものです。

新市の未来像

新市は、恵まれた地理的条件や交通条件をもとに、他の地域との多様な連携・交流をさらに促進するとともに、行政・文化・経済の総合的な拠点となる中心都市としての機能強化を図り、県全域に質の高いさまざまな都市的サービスを提供します。

そして、交流を核にした都市的發展に取組むことにより、国内はもとより世界との人や物、情報等の交流を促進し、新たな文化の創造や未来を見据えた産業を創出し、山口県の文化、経済をリードする中核都市として発展を目指します。

小郡地域の将来

中核都市を目指す新市は、山口、小郡の中心市街地を都市核として、それぞれの特性に応じた高次都市機能のいっそうの集積と高度化を図り、その拠点性を強化します。

小郡都市核においては、高速交通網の接点であるという立地特性を活かし、新山口駅周辺において広域交通・交流拠点としての基盤整備を進めるとともに、全県を管轄する業務、商業機能

などの集積する拠点を形成することによって、交流人口の増大を図ります。

さらに、新市および山口県の玄関口としての機能強化を図り、全国的なネットワークの拠点としての役割を担う交流拠点づくりを進めます。

広域交通・交流拠点 （新山口駅北地区）の形成

土地の合理的かつ健全な高度利用を可能とする基盤整備を行い、駐車場や自由通路など広域交通ターミナル機能を整備し、新市、県および民間（JRなど）を事業主体として県内外の交流を促進する拠点施設の整備を進めます。

活力ある業務・商業拠点 （新山口駅南地区）の形成

企業の本社・本店や金融機関、商業機能等の集積を促進するとともに、各種専門学校等の誘致に努めます。また、緑化の推進や道路のバリアフリー化を進め、快適な都市空間を創出します。

新たな都市空間の創造

新たな都市拠点の形成や活力

ある業務・商業拠点の土地利用の調査研究に取り組みます。



このように、新市における小郡都市核は、非常に重要な位置付けが与えられており、新県都創造に向け、さらなるまちづくりが求められています。

今後、本町ではこの新市建設計画や協定項目を詳しくお伝えし、ご意見・ご質問をお伺いする地域説明会を開催するとともに、合併の是非や今後のまちづくりの施策に町民の皆様の声を反映させるため、16歳以上の3,000人を対象として、アンケート方式による町民意識調査を行う予定です。



新市の生活は、どうなるの？（協議会報告から抜粋）

家庭生活

ます。

■町名・字名
町名・字名ともに、現行のままです。ただし、同じ町名については、住民の皆さんの意見を聴いて、合併までに調整します。

また、はり・きゅうの施術に對しては、1回当たり800円（併用の場合は1,000円）を助成し、葬祭費に對しては5万円を支給します。

■公営住宅

また、旧自治体名（小郡）は、町名・字名の前に残す方向で調整します。

公営住宅の家賃は、合併後も、当分の間は現行のままとします。

保育と児童

■保育所の利用

水道料金は、合併後も当分の間は現行のままとし、新市で、段階的に料金を統一します。

新市の中であれば、職場に近い保育所に子どもを預けることができるようになります。

■保育料

新市では、公共下水道や合併処理浄化槽の設置助成など、総合的な下水道対策に取り組みます。下水道料金は、合併後も当分の間は現行のままとし、新市で、段階的に料金を統一します。

新市では、現在、各市町で異なっている保育料徴収基準の階層区分を統一するとともに、合併後の3年間は、市と町で異なる徴収基準を設け、その後、3年間で統一します。

■医療費助成

ごみの収集は、各市町それぞれ独自の方法を取っており、新市でその統一を検討しますが、それまでの間は現行のまま収集を続けます。

引き続き、乳幼児や母子家庭の医療費の一部を助成するとともに、0歳児については、所得制限を撤廃します。

■母子保健

国民健康保険 保険料については、急激な負担の増加に配慮し、調整を行い

新市では、保健指導、健康診査等の母子保健のいっそうの充

実を図ります。

妊婦健康診査については、3回の定期検査と後期超音波検査を公費負担（無料）とし、婦人健康診査は、全市的に展開（小郡にも拡大）します。

■交通安全対策

新市では、子どもを交通事故から守ってくれるチャイルドシートへの購入に對する助成を全的に展開します。

福祉

■介護保険

新市では、介護サービス利用者の不安や疑問にきめこまやかに対応する、介護相談員の派遣を全市的に展開（小郡にも拡大）します。

また、新市の介護保険事業計画を作成し、各市町で異なっている保険料を統一します。

■配食サービス

新市では、在宅の独り暮らしのお年寄りなどの日常生活を支援するため、配食サービスを、現行どおり週7回・1食300円で実施します。

■公共交通

新市では、70歳以上の高齢者

や心身障害者などに對して交付する、優待バス乗車証制度を全

市的に展開（小郡は福祉バスカード交付事業から移行）します。また、利用に對する負担は、1乗車当り100円です。

■障害者の生活支援

新市では、障害者支援センターが障害者およびその家族の地域における生活を支援するとともに、日常生活用具の給付・貸与や、公共施設や道路、公園、公共交通機関等における段差を解消するなど、高齢者や障害者が日常生活を営むうえでの障害を取り除いていきます。

教育

■教育環境の整備

子どもが、ゆとりある教育環境の中で大いに学ぶことができよう、幼稚園、小学校、中学校の校舎、体育館、プール、グラウンド等の改築や改修を計画的に進めていきます。

■文化活動の推進

老朽化した文化施設の整備充実を図るとともに、市民が気軽に芸術・文化活動に参加できる環境を整えます。

地域説明会を開催します！

新しいまちづくりの方針は？サービスや負担はどうなるの？といった疑問にお答えし、また、合併に對するご意見をお聞きするための説明会です。

ぜひご参加ください！

日程	場所
10月18日(月)	ふれあいセンター 2階集会室
20日(水)	駅南集会所
21日(木)	新町東公民館
22日(金)	上郷児童館
23日(土)	町公民館3階講堂
25日(月)	町役場第1会議室

※時間は、いずれも午後7時から午後8時30分の予定です。
※最寄りの会場に限らず、どの会場でも参加できます。

問合せ

町役場 まちづくり推進課

☎ (973) 2414

☎ (973) 4892

✉ mai@town-ogori.jp

ウインズ小郡(仮称)

施設内容と今後のスケジュール

JRA（日本中央競馬会）の場外馬券売り場「ウインズ小郡（仮称）」が、小郡インター流通団地に進出することが決まり、約1年が経過。本年6月9日には、JRAの設置承認申請を、農林水産大臣が承認しました。

ウインズ小郡（仮称）の今後の動きについて、お知らせします。

▲オープン時期▼

ウインズ小郡（仮称）は、仁保津地区で誘致が進められてきましたが、6月9日にJRAが申請した施設の設置に対し、農林水産大臣の承認があり、同日、施設概要が明らかになりました。現在、建築確認などの手続きも完了しており、JRAは「建築業者も決定し、平成17年4月には完成の予定。機器を搬入後、平成17年5月ごろのオープンを目指す」とのことです。

▲交通問題は？▼

町では、土・日曜日の開催時の交通混雑が周辺道路に与える影響を調査するとともに、ウインズ小郡（仮称）のオープンまでに、交差点改良が完了するよう調整に取り組んでいます。現在、国道9号線・山口方面からの右折レーンの延長と信号設置に向けて、国土交通省と協議を進めています。

今後、公安委員会など関係機関との協議が完了次第、工事に取られる予定です。

▲教育問題は？▼

ウインズ小郡（仮称）の設置により、青少年の健全育成に対する不安を指摘する声がありますが、JRAをはじめ学校や警察など、関係機関と十分に調整

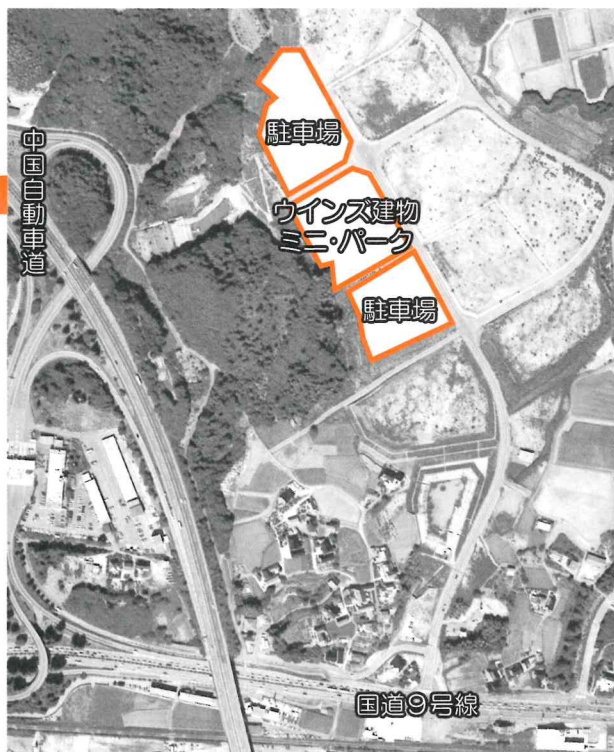
を進めるとともに、教育環境へ配慮した施設整備になるよう努めてまいります。

ウインズ小郡（仮称）のオープンの時期や規模が明らかになり、建築工事も今秋から始まりますが、これまで進まなかった同団地への企業の進出が、新たな一画でも計画され、すでに建築工事も始まっています。

町では、仁保津地域に企業の進出が進み、雇用の場が増えるなど地域の活力が向上することに大きな期待を寄せるとともに、環境への配慮にも目線を向けたまちづくりを、今後も進めてまいります。

公表された「ウインズ小郡（仮称）」の施設内容

規模	地上1階建て (延べ床面積…約3,000㎡)
施設概要	○ウインズ建物 ○駐車場(約700台収容) ○ミニ・パーク(公園)
窓口数	発売窓口…30窓 払戻窓口…5窓
来場予想者数	1日平均 約3,500人 (主に土・日曜日)



ウインズ小郡(仮称)建設予定地

問合せ

町役場 まちづくり推進課

☎973-2414

今年の夏は、例年になく30度を越える暑い日が続き、体力の消耗も著しく、秋の訪れを待ち遠しく感じていました。そんなときに、妻が夏風邪を引いてしまいました。病院から帰ってくる妻が「お父さん、今、夏風邪がはやってるそうよ。それも、たちが悪そうよ！気を付けて」と言うのです。私は、すぐさま妻に「おいおい、合併協議会に出前講座、夕方からは地区の夏祭りや超ハード・スケジュールの毎日じゃけえ、頼むよ、うつすなよ！」と言ってしまった。

最初に「そりゃあ、いけんねえ。こじらせんよいうに気を付けえよ」と言っただけで、やれなかつたせいも、天罰か、7年間風邪をひかなかつた私が、ひいてしまったと言っただけで、うつつてしまいました。38度近くの熱が出て、おまけに、せきに鼻水。明日は、小郡町の公民館で合併協議会が開催されます。なんと、出陣をしないでいいません。

「おおい、ちょっと来てくれ」と妻を呼び、「関節が痛んで眠れん。ちょっと、さすってほしいが！」と頼みました。妻は、すぐに痛みのある部分に手を当てて、一生懸命にさすってくれました。するとどうでしょう、気が付かないうちに眠り込んでいました。



翌朝、目が覚めると、入院中の母を見舞ったときのことを思い出しました。60歳のときから少しずつ体調を崩し、入院を繰り返してました。

時々、役場からの帰りに病院に寄って母を見舞い、「どう、調子は？」と、「何か、いる物ある？」と、いつも同じ言葉をいながら、いすに腰を掛けていると、決まって母は「大丈夫、もういいからお帰り」と、こち

らの事ばかり気遣っているようでした。心配を掛ける・迷惑を掛ける、すまないねと、痛いほど母の気持ちが伝わってきます。

ある日、夫婦で見舞ったとき、とてもつらそうな母を見て、自然と足に手を伸ばしたら、あまりにも細くなっていた母の足にびっくりして、手を引いてしまいました。妻は、一生懸命もう一方の足をさすり続けていました。私は少しばかりうろたえてしまい、見守るばかりでしたが、さすってもらった痛みが和らぐのか、母の顔の相が穏やかに見えてきました。病を治すためには、医師と良薬は欠かせないものの、痛みを和らげたり、気分をさわやかにさせたりするには、「看とる心」―病人を看護する者の心構え―が必要と強く感じました。患部や痛みのあるところに手を当てるだけで、その人の気持ちが伝わり、心が痛みを和らげるのでしよう。看とる心に必要なのは、だまって尽くし、最後の最後まで見捨てないということだと感じました。

小郡町長 岩城精二

パブリックコメント

次世代育成支援行動計画(素案)の意見募集

町では、現在、子育てや親育てに地域全体で取り組むための「次世代育成支援行動計画」の策定を進めています。

これまでに取りまとめた「素案」を左記のとおり公表しますので、皆様のご意見をお寄せください。

ご意見をお寄せいただける方は、町内にお住まいの方、町内にある職場や学校に勤務または在学の方、本町に納税される個人または法人、そしてこの行動計画に利害を有する個人または法人です。

なお、個々のご意見に対して直接の回答はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

◇公表する資料

「次世代育成支援行動計画(素案)」

◇資料がご覧いただける場所

- ◎役場、保健福祉センター、公民館、ふれあいセンター、小郡保育園、上郷保育園、乳児保育園、たんぼぼ保育園(町内8か所)

◎町のホームページ

<http://www.town-ogori.jp/>

◇意見を募集する期間

10月13日(水)から

11月12日(金)(必着)

◇意見の提出方法

◎文書による提出

資料がご覧いただける場所に記入用紙がありますので、所定の事項をご記入のうえ、ご意見箱に入れてください。

◎ホームページ・Eメールの場合

パブリックコメント「次世代育成支援行動計画」ご意見募集」のページから、mai@town-ogori.jp へメールを送信してください。

◎FAX・郵送の場合

様式は自由ですが、「住所」「氏名」「電話番号」を必ず記入してください。(ご意見の内容以外は公表しません)

提出先

〒754-8511

小郡町大字下郷609-1

小郡町 まちづくり推進課

問合せ 町まちづくり推進課

☎(973) 2414

文化資料館「ナニ」



特別展

「有馬白匠要治」展

— 木彫刻の世界 —

文化資料館開館10周年を記念して、今年の特別展は、小郡在住の木彫刻家、有馬白匠要治氏の作品展を開催します。有馬氏は、周南市(旧・徳山市)の出身で、県立西部職業訓練校で建築木工技術を習

得した後、富山県井波市で修行し、南部白雲氏より「白匠」の号を賜り独立されました。県内外の社寺仏閣彫刻を多く手がけられるほか、愛知県半田市を中心に山車彫刻の文化財修復などでも、活躍されています。

このたびは、県内各地の間彫刻や仏像、置物のほか、半田市からも山車彫刻をお借りして、様々な面から有馬先生の業績をご紹介します。

作品展・常設展のご案内

休館日 毎週月曜日・祝日

10月の休館日 4・11・12・18・25・11/1

開館時間 9時から16時30分まで

10/2(土) ~7(木)	小郡文化協会 美術展 おごおり美術展(後期)
10/16(土) ~24(日)	企画展開館10周年記念特別展 「有馬白匠要治」木彫刻作品展 (ふるさと文化展示室・ギャラリー)
10/27(水) ~31(日)	クローバー絵画展

1階 種田山頭火作品、資料展示
2階 彫刻家、河内山賢祐作品展示
ふるさとの生活文化(民具資料)
※ ふるさと文化展示室は10/1~11/7の間特別展準備等のため通常展示を閉鎖します。

作品展示に「ギャラリー」をご利用ください。

問合せ先 小郡町文化資料館

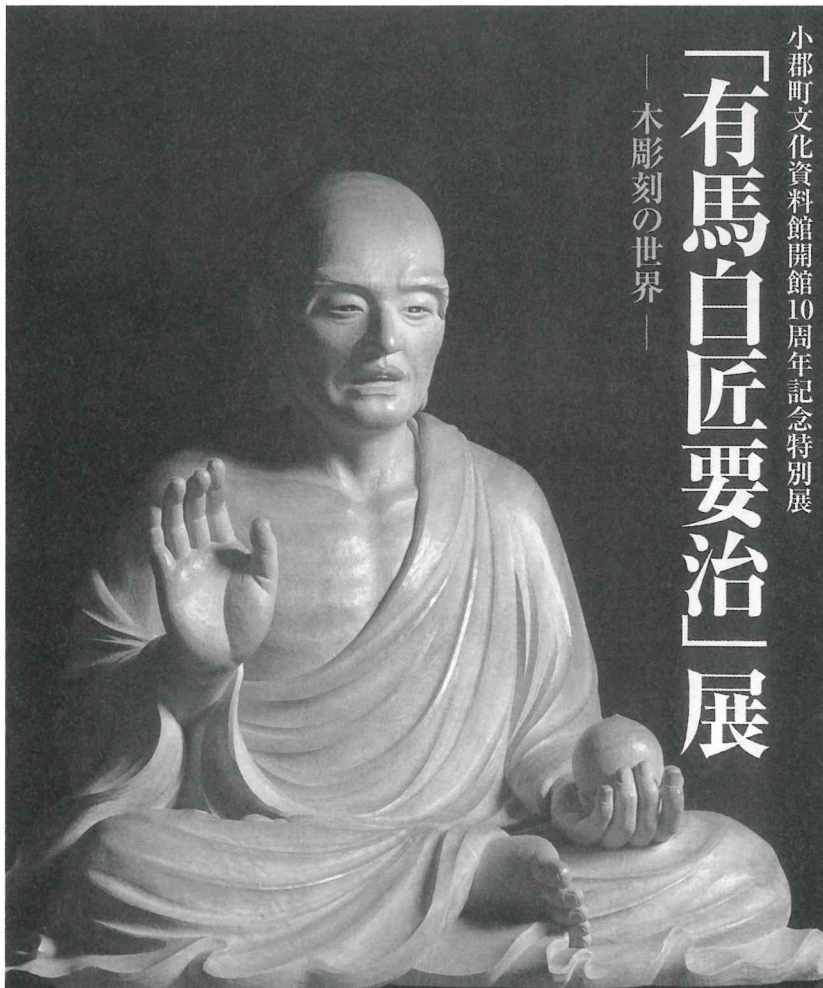
☎973-7071 ✉siryoukan@town-ogori.jp



小郡町文化資料館開館10周年記念特別展

「有馬白匠要治」展

— 木彫刻の世界 —



同時開催

大工道具展

『山口大工』の会
於：2階ギャラリー

■ワークショップ

(体験参加学習)

日時 10月17日(日)・24日(日)

午前11時~午後3時

内容 かな削りの

実演・体験コーナー

平成16年

10月16日(土)~24日(日) 9:00~16:30 休館日/10月18日(日)

会場/小郡町文化資料館 2階 ふるさと文化展示室
小郡町大字下郷609-3 TEL.083-973-7071 主催/小郡町 小郡町教育委員会

『山口大工』の会 於:ギャラリー
ワークショップ 10月17日(日)・24日(日)11時~15時
かな削りの実演・体験コーナー

同時開催

大工道具展

入場無料



商店街の活性化を目指して

小郡地区商店街空き店舗対策事業

● チャレンジショップ

山口商工会議所では、新山口駅北側（在来線口）の大正通り商店街で「空き店舗対策事業」を行っています。

かつては人通りが多くにぎわっていた、大正通り商店街に活気を取り戻そうと、国・県・小郡町の補助金と商工会議所の自主財源を利用して昨年からはじめられました。

今年度は、エッチング工房「るり・あーと」と生活雑貨販売「FRATINO」の2店舗が新たにチャレンジショップとしてオープンしています。

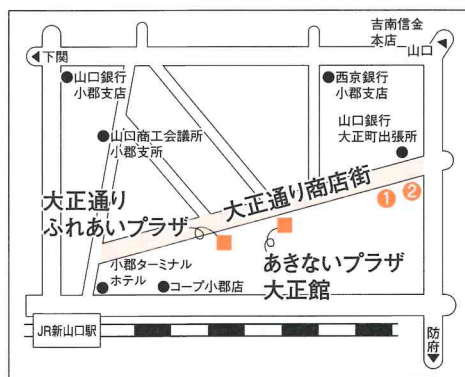
また、空き店舗を物販やサービス提供に使用できるあきないプラザ大正館、サークル活動の発表の場、会議場所等いろいろな事に使用できる大正通りふれあいプラザもオープンしています。使用期限は1日だけ、1週間など利用される方の希望に応じます。

大正通りで事業を計画されている方、各種サークルの作品販売場所等、皆様のご利用をお待ちしています。

① エッチング工房「るり・あーと」



② 生活雑貨「FRATINO」



■ 「あきないプラザ大正館」

貸出受付中

面積 約13・2坪

使用料 <午前・午後> 6000円 <1日> 1,000円

■ 「大正通りふれあいプラザ」

使用者募集

面積 約15坪

使用料 無料（冷暖房使用・事業者の販売行為の場合は、料金が必要です）

※使用内容等により、お貸しできない場合があります。詳しくは左記までお問合せください。

問合せ 山口商工会議所小郡支所

☎ (972) 0075

祝 初出場で

全国大会ベスト4

小郡少年野球スポーツ少年団「山口ウイング」(嘉村貴康監督)が、8月4日から7日まで奈良県で開かれた「第26回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会」で、初出場ながらベスト4に入る好成績を収めました。

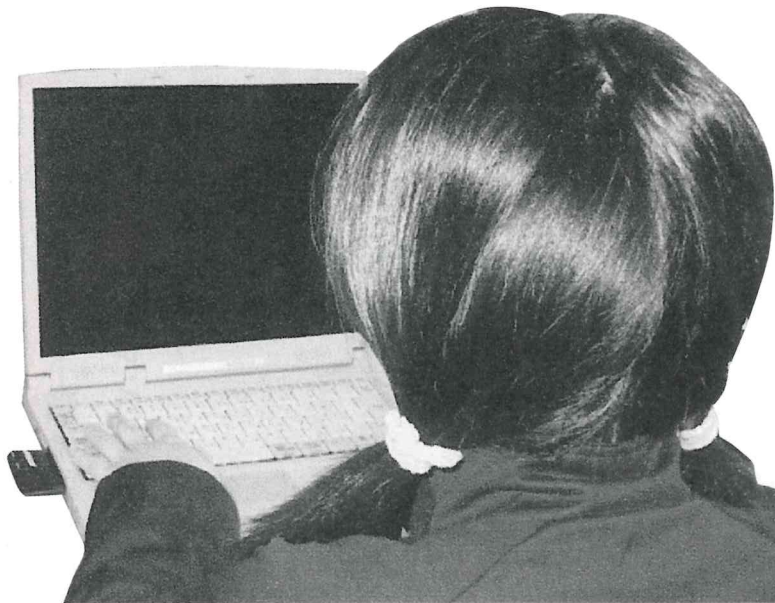


同大会は軟式少年野球の日本一を決める大会のひとつで、全国から16チームが出場しました。中国ブロック代表の山口ウイングは、1回戦の長曽根ストロングス(大阪)を5対4で、2回戦の新原野球(静岡)を7対3で破り準決勝にコマを進めました。オール栗林(香川)に1対2で惜しくも破れました。

8日18日に町長室で行われた報告会では、キャプテンの田中裕也君(椎の木・上郷小6年)が「自分たちの力を出し切ることができたので、悔いはありません」とチームを代表してあいさつしました。

岩城町長は「実力伯仲のなかで3位というのは、すばらしい成績です。来年は、さらに上位を目指して、がんばってください」と激励しました。

募集中



■内容
電子メールの送受信によるパソコンを通じたコミュニケーションやホームページの検索等の方法を習得します。趣味や生活の情報をインターネットから取り出せるようになります。

■対象者
原則として、山口市・吉敷郡に在住、もしくは在勤の30歳未満の勤労青少年の方

■日時
12月14日(火)から12月17日(金)
(4日間)

■会場
小郡町公民館 視聴覚室

■申し込み期限
11月12日(金)までに、電話で申し込んでください。

■申し込み先および問合せ先
小郡町ふれあいセンター内
小郡町勤労青少年ホーム事務局
☎(973) 0003

小郡町勤労青少年ホーム インターネット、 電子メール講座

午後6時30分から午後9時30分

■募集人員

18人(定員になり次第、締め切ります。)

■会場

小郡町公民館 視聴覚室

■テキスト代 1,000円

■申し込み期限

11月12日(金)までに、電話で申し込んでください。

■申し込み先および問合せ先

小郡町ふれあいセンター内

小郡町勤労青少年ホーム事務局

☎(973) 0003

ミニシア

ボウリング教室

■対象者 小学4年生から中学生3年生まで

■教室日 10月31日、11月6日、13日、20日、27日

■時間 午前10時～正午

■場所 スーパーボウル

■指導者 センターインストラクターほか

■参加費 各500円

※ただし、貸靴代別途

■主催 小郡町ボウリング協会

■申し込みおよび問合せ先
小郡町公民館
☎(973) 0638

バドミントン 教室 参加者募集

日時 11月2日、9日、16日、30日(毎週火曜日)
午後7時30分～9時

場所 小郡町体育館

定員 20人

費用 1,200円(保険代含)
※小学生以下は無料。ただし、保険代は別途必要。

持参品 ラケット、運動靴
その他 貸しラケット有り(事前に申込んでください。)

申込み期限 10月21日(休)

申込先 町ふれあいセンター内
小郡町体育協会事務局
☎973-0003



町民 体育の日 レクリエーション大会

日時 10月11日(体育の日)
午前9時集合

場所 町公民館横広場
※雨天の場合は中止です。

内容 ミステリーウォーク
歩け歩け大会
「小郡再発見」山頭火コース
「石ヶ坪山」ふるさとコース
お楽しみビンゴ大会あります。

主催 小郡町
小郡町教育委員会

問合せ 小郡町公民館
☎973-0638

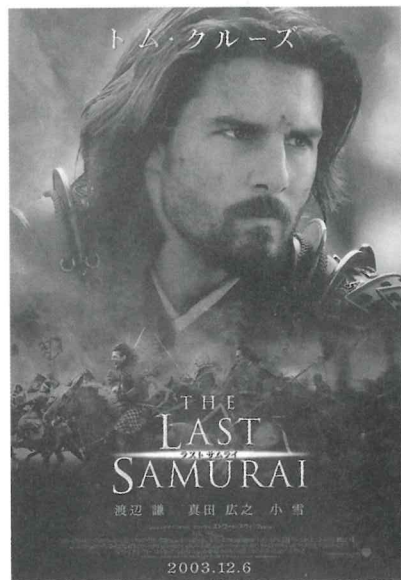


▲昨年度の様子（楽市楽座）

おごおり町民文化祭

—総合フェスティバル—
 文化祭にみれなごいこう。
 催しものいっぱいあるよ！

日時 11月2日、3日
 10時～15時
 会場 小郡町公民館ほか
 主催 おごおり町民文化祭
 実行委員会、小郡町



文化祭映画会

この秋、壮絶なまでに熱く生きた男たちの魂が、全世界を感動で震わせる！誰もがきっと涙する！感動的なクライマックス。乞うご期待！

日時 11月27日(土)
 13時30分～16時
 会場 町公民館 3階講堂
 入場 無料
 出演 トム・クルーズ
 渡辺 謙、真田広之
 小雪 ほか



参加者募集

小郡のど自慢大会

第3回

おごおり町民文化祭のイベントとして、なごやかに、楽しく文化祭を楽しんでいただくことをテーマに、今年も、小郡のど自慢大会を開催します。
 どうぞ、皆さんの参加をお待ちしています。

■主催 おごおり町民文化祭
 実行委員会・小郡町

■日時 11月2日(火)
 13時から15時

■会場 町公民館3階講堂

■定員 20人程度

■内容 カラオケにより行います。基本的にはDVDにより前部モニターを見ながら歌っていただきますが、曲リストにならない場合（後日連絡）には、テープ等の持込みをお願いします。ただし、ダビングしたテープは、ご遠慮ください。

■リハーサル 10月29日(金)15時から17時まで行います。
 なお、リハーサルを希望される方は、申込書を提出時に申し出てください。

■申込み 規定の参加申込書を
 ・小郡町公民館
 ・小郡町ふれあいセンター
 に用意しています。必要事項を記入のうえ、小郡町公民館に提出してください。

■申込み期限 10月19日(火)まで。
 ただし、期限内に定員になり次第、締め切りますのでお早めに申込書を提出してください。

■問合せおよび申込み先
 小郡町山手下 小郡町公民館内
 おごおり町民文化祭実行委員会

☎ (973) 0638
 FAX (973) 8167

成人式の出席案内について

10月1日現在で、町内に就学・就職されていて、住民票が小郡町にない方、あるいは、町外に転出されていて住民票が小郡町にない方で、成人式に出席を希望される方は、小郡町ふれあいセンターまでお問い合わせください。

■対象 昭和59年4月2日～昭和60年4月1日まで
 に生まれた人

■問合せ
 町ふれあいセンター
 ☎ (973) 0003

遊

ら

ん

ど

お

ざ

お

い

つくってみようよ

竹細工 わら細工
プラ板工作 バルーンアート
手作り楽器、紙すき

いっしょに遊ぼう

竹馬 お手玉 おはじき
スーパーボールつり
輪投げ フラフープ
小郡昔話

挑戦コーナー

皿回し
はしで豆つかみ

楽しい
遊びが待って
いるよ

遊びの広場

学生、生徒、児童が楽しい
遊びの場をつくります
芸短広場
小郡中広場
あどべん広場

ふれあいバザー

のみもの・おかしがたくさん
いっぱいあるよ
ふれあい活動展示
地域や学校などのふれあ
い活動を紹介しています



とき 平成16年11月13日
(第2土曜日)

13:00~16:30

ぼしょ 小郡中学校 雨天決行

13:00 オープニングセレモニー

13:40 遊びの広場

16:00 フィナーレ

(内容は、多少変更があります)

まってるよ



主催 たくましい小郡の子育成協議会

共催 小郡町地域子ども教室推進連絡協議会

問い合わせ 小郡町教育委員会 社会教育課 ☎973-0638



インフルエンザ予防接種

インフルエンザの予防接種が、1回のみ公費負担（一部自己負担あり）で受けられます。

- 対象者** 65歳以上の町民の方（接種日に、満65歳以上になっている方）
60歳以上65歳未満の町民で、心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある方など
- 接種期間** 平成16年11月1日(月)～平成17年2月28日(月)
- 自己負担金** 1,000円（ただし、生活保護世帯の方は無料です。）
- 実施医療機関** 吉南医師会所属の医療機関は下表のとおりです。やむをえない事情により、住所地以外での接種を希望される場合は、山口赤十字病院、済生会山口総合病院、済生会湯田温泉病院あるいは県広域予防接種参加の医療機関などでも接種できます。（事前に医療機関に確認してください。また、県外等での接種については健康係までご連絡ください。）

インフルエンザ予防接種実施医療機関（吉南医師会分）

医療機関名	住所	電話番号	予約	備考
池田医院	小郡町明治西	083 (972) 1002	◎	
岩崎クリニック	小郡町明治東	083 (973) 0637	◎	
うち耳鼻咽喉科	小郡町矢足	083 (974) 5575		なるべく予約を
上郷医院	小郡町柳井田	083 (972) 0916	◎	診療時間内
おかむら医院	小郡町柏崎	083 (973) 2053		診療時間内
小川整形外科	小郡町明治西	083 (972) 2887		診療時間内
かむらクリニック	小郡町蔵敷	083 (972) 2513		診療時間内
河端内科医院	小郡町津市上	083 (972) 3820		診療時間内
小林外科医院	小郡町津市上	083 (973) 1515	◎	
高久・山根耳鼻咽喉科医院	小郡町津市下	083 (973) 3387	◎	火・土（午後のみ）
田中内科医院	小郡町長谷	083 (972) 2325	◎	
田辺内科	小郡町新町東上	083 (973) 3778	◎	
はまもと小児クリニック	小郡町明治北	083 (973) 0616	◎	
三隅外科・胃腸科	小郡町明治北	083 (972) 1003	◎	
村田外科胃腸科	小郡町山手下	083 (972) 7100		診療時間内
◆小児科 柳澤医院	小郡町御幸町	083 (973) 3121		診療時間内
山川泌尿器科	小郡町矢足	083 (974) 5400		診療時間内
山岸内科	小郡町光が丘南	083 (972) 2788		診療時間内
よしかね循環器内科	小郡町矢足	083 (973) 8181	◎	
林病院	小郡町山手下	083 (972) 0411	◎	診療時間内
小郡第一総合病院	小郡町中央通	083 (972) 0333		月～金 14:00～15:00
相川医院	山口市鑄銭司5964-1	083 (986) 2177	◎	
田村内科	山口市佐山1384-6	083 (989) 4749	◎	
たむら医院	山口市江崎2475-2	083 (989) 4480	◎	
利重クリニック	山口市江崎2229-1	083 (989) 2515	◎	
徳田医院	山口市嘉川1416	083 (989) 2512	◎	
ハートクリニック南山口	山口市深溝803-1	083 (988) 3333	◎	診療時間内
藤井内科小児科医院	山口市秋穂二島1888	083 (987) 2002	◎	
吉南病院	山口市鑄銭司3381	083 (986) 2111	◎	
よしまつ医院	山口市秋穂二島5789-1	083 (987) 1777	◎	
阿知須同仁病院	阿知須町4241-4	0836 (65) 5555	◎	
阿知須共立病院	阿知須町4171-1	0836 (65) 2200	◎	
小野医院	秋穂町東1225-1	083 (984) 2353	◎	
吉武医院	秋穂町東6292-1	083 (984) 2330	◎	
秋穂クリニック	秋穂町東3953	083 (984) 8333		診療時間内

◆予約欄に◎がある医療機関は、予約が必要です。

問合せ

☎ 町健康福祉課
(973) 8147 健康係

胸部レントゲン検診

肺がん・結核の早期発見のために、胸部レントゲン検診を行います。

レントゲン検診車が町内を巡回しますので、職場等で検診を受ける機会のない方は、この機会に検診を受けてください。

検診実施期間 10月18日(月)～10月22日(金)

検診会場 町内30か所（各家庭配布の検診車巡回日程表に記載）

検診内容

検診内容	対象者
胸部レントゲン間接撮影（無料）	結核検診…15歳以上の町民の方 肺がん検診…40歳以上の町民の方 （妊婦は除く）
かくだん 喀痰検査（自己負担金600円）	50歳以上で、喫煙指数600以上の町民の方 40歳以上で、6か月以内に血痰のあった町民の方

検診の受け方

- ・検診車巡回日程表を各家庭に配布していますので、都合のよい会場で受けてください。
- ・胸部レントゲン検診受診票に必要事項を記入して、ご持参ください。
- ・上半身裸で撮影しますので、ネックレス・サロンパス・エレキバン等は外してください。
- ・70歳以上、生活保護世帯、市町村民税非課税世帯の方は、自己負担金はありません。受診時に申し出てください。

大腸がん集団検診

対象者 40歳以上の町民の方（大腸がん個別検診受診者を除く）

申込み 10月18日(月)～10月22日(金)の午前9時～午後5時までに町健康福祉課または胸部レントゲン検診会場で申し込んでください。検体容器と受診票をお渡します。

検診内容 便潜血検査（自己負担金300円）

70歳以上、生活保護世帯、市町村民税非課税世帯の方は、自己負担金はありません。

検体提出 10月28日(木)または29日(金)の午前9時～11時に、町保健福祉センターに持参してください。

問合せ 町健康福祉課 健康係 ☎973-8147

ぼけない五か条

- ・仲間がいて、気持ちの若い人
- ・人の世話をよくし、感謝のできる人
- ・ものをよく読み、よく書く人
- ・よく笑い、感動を忘れない人
- ・趣味の楽しみを持ち、旅の好きな人

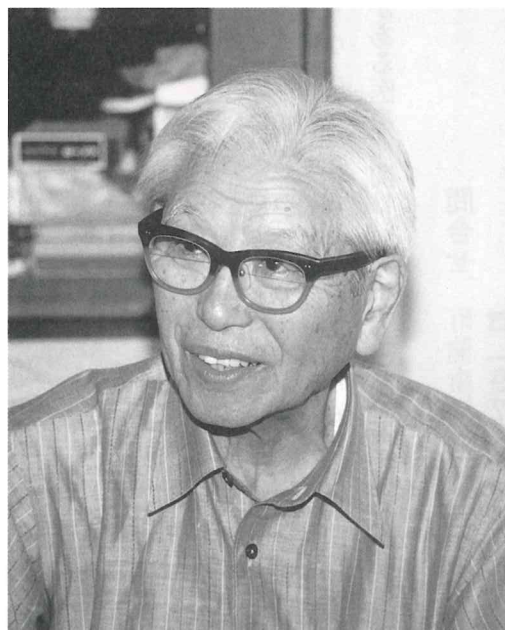
いきいきシルバー人

今日一日に感謝

岡本清作さん（88歳）

岡本清作さん（大正下）は秋芳町に生まれ、山口市で理容の修行をされ、昭和29年に大正通りに理髪店を開業されました。国家試験の審査員を務められたり、理容学校の創設に努力されたりして、82歳まで現役で続けられてきました。

「今は、昭和18年に習得した易のおかげで、人の世話をさせていただいています。趣味は読書と旅行です。日本全国すべての県を訪れ、特に佐渡島、八丈島、沖縄が印象に残っています。また、日課にしている15分以上の散歩と、体質改善のために青汁は欠かせません。」



食欲の秋だから…… おいしく食べたあとは、しっかりと動こう！

活動的な生活を心がけて
肥満解消

食事のみを制限するダイエットでは、体脂肪と同時に骨や筋肉の量も減り、減量前より体脂肪率が高くなる「隠れ肥満」になってしまいます。

筋肉がやせると、基礎代謝の低下につながりエネルギーが消費しにくくなるため、減量前よりも太りやすい体質になってしまい、リバウンドを招くこととなります。

健康的に肥満解消するためには、食事の見直しだけでなく、日常生活の中で、できるだけ体を動かす習慣を身に付けることが大切です。

意識して体を動かせば
消費エネルギーはアップ

「時間がなくて運動できない」という人も、ちょっとした工夫と心がけで外出や家事の合間に体を動かす機会を作ることができます。

*まず、よい姿勢を保ちまし

よう。姿勢を正すということ
は、つまり重力により姿勢が
くずれないように筋肉を持続
的に緊張させる筋肉トレーニ
ングなのです。腹筋が鍛えら
れ、お腹がへこんできます。

*テレビを見るときは、寝転
がるより座りましょう。体重
50キロの成人女性で消費カロ
リーを比較した場合、2時間
で33キロ・カロリーの違いが
出ます。

少しのことのようでも、1
週間で231キロ・カロリー
の違いになります。

*デスクワークが多い人は、
途中1時間おきに首や肩を回
して筋肉をほぐしましょう。

また、いすに座るときもよ
い姿勢を心がければ、腹筋や
背筋のトレーニングになりま
す。

*エレベーターを使わず、階
段を利用しましょう。階段上
りは、筋肉トレーニングの絶
好の機会です。

*台所仕事などの立ち仕事を
しながらゆつくりとつま先立
ちを繰り返せば、ふくらはぎ
の運動になります。

*買い物はまとめ買いよりも
少しずつこまめに出かけて、
歩数を稼ぎましょう。お友達
とランチしたあとは、ぜひウ
インドウショッピングを予定
に入れましょう。



問合せ

町健康福祉課 健康係

☎ (973) 8147

▽ 安田圭佑くん (山手下)

H15.9.7生まれ

「健康で、のびのび育てね」と、お母さん
の典代さん、お姉さんの早希さん



こんにちは
赤ちゃん



△ 後藤多恵ちゃん (光が丘東)

H15.8.20生まれ

「心も体も健やかに、明るくのびのび育っ
てね」と、お母さんの史絵さん、お姉さん
の喜久さん

平成16年度秋季農作業標準賃金表 (円)

作業種別		単位	金額	備考
水 稲	バインダー	10a当り	11,550	ひも代を含む
	コンバイン		24,255	ほ場一枚の面積が 5a未満は 3,000円 5a以上10a未満 1,500円 それぞれ加算する
作	脱穀	10a当り	13,230	
	もみすり	1袋当り	368	1袋30kg入りの紙袋
耕	起	10a当り	10,500	耕起のみ
			13,650	耕起から畦立てまで
一 般 農 作 業	日当		6,720	農繁期における米麦作業賃 金に限る 実働8時間
			10,080	

1. 上記の賃金は標準賃金であるため、各地域における土地条件・労働時間等の事情により適時補正してください。
2. 上記の賃金には、食糧費等の経費は含まれていません。
3. 上記金額は消費税を含みます。 ■小郡町農業委員会■

寄付
ありがとう
ございました



田村公利様
(高砂町)

有意義に活用させていただきます

**重度心身障害者・母子家庭
医療費助成制度の一部改正**

10月1日から、入院時食事療養費標準負担額の一部助成が廃止になりました。

9月30日分までは、これまでどおり、250円/日の助成を行います。

問合せ 町健康福祉センター
健康福祉課児童福祉係

☎(973) 8145

町臨時職員の募集

町立学校給食センター
(臨時職員)

人員 1人

職務内容 調理、洗浄業務

雇用期間

平成16年10月～
平成17年3月31日

勤務日数

月に7日～10日程度

勤務時間 午前8時30分～
午後4時15分まで

※1時間の休憩を含む。

選考方法

面談

申込期限 10月15日(金)

提出書類 履歴書(写真付き)

申込み・問合せ
町教育委員会

☎(973) 0139

**事業所で加入しませんか?
働く人のハートピア共済**

県内に住所または勤務先がある中小企業で働く従業員のための制度です。事業主が従業員のために共済掛金を負担された場合は、税法上は損金または必要経費として算入できます。

月掛金(1人)

1型 450円

2型 900円

3型 1,500円

4型 2,000円

高齢者型 450円

※1型から4型に加入された方の配偶者および子どもは、ファミリー型500円に加入できます。

給付 死亡、障害、入院、住宅災害等の不測の事態に対してセットで保障し、さらに結婚、出産、銀婚、小・中・高校入学祝金も給付します。

問合せ 町経済課商工観光係内
小郡町勤労福祉共済会

☎(973) 8157

古本を集めています

11月2日、3日に開催される

町民文化祭の際に町文化資料館
ロビーで古本市を行います。

古本市での収益は、新しい図書館づくりの活動資金に生かさせていただきますので、ご家庭で眠っている本があればご提供ください。

なお、古本の処分については、当会にお任せいただけます。

古本回収期間

10月24日(日)～10月31日(日)

連絡先 小郡町の新しい図書館
づくりをすすめる会

☎(972) 3090 (中原)

☎(972) 0713 (尾上)

無料法律相談

「法の日」週間(10月1日～7日)行事の一環として、無料法律相談を開設し、弁護士が相談を受けます。

日時 10月6日(水)

午前10時～正午(受付は午前9時30分～午前11時まで)

場所 山口県弁護士会館

(山口市黄金町2-15)

内容 金銭の貸借、土地または

は家屋の売買・賃貸、親族・

相続等の法律上の問題

相談担当者 山口県弁護士会

(山口地区) 所属の弁護士

問合せ 山口家庭裁判所事務局

総務課庶務係

☎083(922) 1330

ご存じですか？ 検察審査会

選挙権を有する国民の中から、くじで選ばれた11人の検察審査員が、一般の国民を代表して、検察官が被疑者（犯人と目される者）を裁判にかけなかったこと（不起訴処分）のよしあしを審査するのを主な仕事とします。審査するのを主な仕事とすることです。お問い合わせや審査の申し立てについて、秘密は固く守られ、費用は無料です。

問合せ 山口検察審査会事務局

☎083(922)1330

山口県キャリア 教育フォーラム

子どもたち1人ひとりの勤労観・職業観や、自己にふさわしい生き方を実現しようとする意欲や態度をはぐくむ「キャリア教育」について考えてみませんか。

日時 10月14日(木)

午後2時～午後4時30分

場所 宇部市文化会館文化ホール3F(宇部市朝日町8-1)

内容

■講演「ハートはいつも青空」

■パネルディスカッション

■実践発表

問合せ 教育庁指導課生徒指導班

☎083(933)4606

天王星と海王星を見る会

対象者

一般県民(当日自由参加)

日時

10月29日(金)～10月31日(日)

午後7時～午後9時

場所 山口県立山口博物館

内容 望遠鏡での天王星・海王星の観望と、秋の星空についての解説

参加費 無料

問合せ 山口博物館

☎083(922)0294

サイエンスやまぐち 2004

対象者 一般県民

日時

10月29日(金)～11月23日(祝)

午前9時～午後4時30分

(入館午後4時まで)

※月曜日は休館日

場所 山口県立山口博物館

内容

県内の児童や生徒が取り組んだ観察・実験の研究物や、創造性あふれる工作物の優秀作品を展示

観覧料

一般300円(団体200円)

学生100円(団体70円)

18歳以下、70歳以上は無料
※教育・文化週間の11月1日～7日は、すべての入館者が無料
問合せ 山口博物館

☎083(922)0294

高齢者雇用推進支援月間

10月は、(社)雇用開発協会が主催し、国が後援する「高齢者雇用推進支援月間」です。今後の急速な高齢化の進展の下で、経済の活力を維持してゆくためには、高齢者の能力の有効な活用を図ることが重要です。雇用環境が深刻化している現状を改善し、将来的には健康で意欲と能力があるかぎり年齢にかかわらず働き続けることができる社会の実現を目指す必要があります。雇用促進に事業主をはじめ、国民全体のご理解とご協力をお願いいたします。

問合せ ハローワーク山口

☎083(922)0043

山口県最低賃金が 改正されました

山口県最低賃金は、パート、アルバイト、臨時を問わず県内の事業場で働くすべての労働者に適用されるものです。

この金額に満たない額で働かせたり、働いたりすることのないようにしましょう。

山口県最低賃金

1時間638円

※平成14年度から、時間額表示のみになりました。

問合せ

山口労働局賃金室

☎083(995)0372

平成16年度砂利採取業務 主任者試験

日時 11月12日(金)

午前10時～正午

場所 県庁本館棟4階
共用第4会議室

試験科目

(1)砂利の採取に関する法令

(2)砂利の採取に関する技術的な事項(基礎的な土木および河川工学に関する事項を含む)

提出書類受付期間

10月12日(火)～10月29日(金)

(土・日曜日、祝日を除く)

午前8時30分～午後5時15分

まで。郵送の場合は、配達証明郵便で送付すること(10月29日(金)消印有効)

問合せ

県庁内商工労働部

新産業振興課産業資源班

☎083(933)3155

労働・経済講演会

変革期の日本経済と多様な働き方―心豊かなライフスタイルへの改革を目指して―

対象者 県内の労使関係者および一般県民の方

定員 300人

日時 11月2日(火) 午後1時30分～午後4時20分

場所 ホテルかめ福

参加費 無料

申込み・問合せ

山口地域労使就職支援機構

☎083(933)0333

山口県商工労働部 労政課労働教育班

☎083(933)3220

水洗便所改造資金の 融資あっせん制度

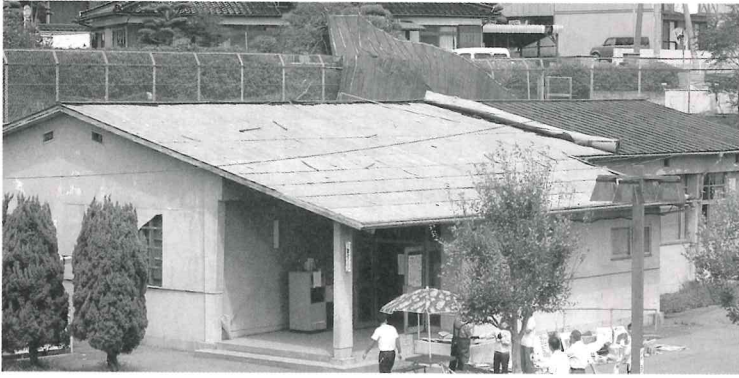
下水処理開始の日から3年以上内にくみ取り便所を水洗便所に改造(浄化槽の廃止を含む)される方に対し、資金の融資あっせん和利子補給を行います。※法人所有の建物や住居以外の建物は対象外

利率 年1・85%(10月1日

以降申込み分適用)

問合せ 町下水道課 庶務係

☎(973)2349



町立小郡図書館臨時休館のお知らせ

利用者の皆様へ

9月7日の台風18号で、建物や本などに被害を受け、
 図書の出し出しができなくなりました。
 そのため、しばらく休館させていただきますので、ご
 承ください。(おはなし会)も、しばらく休止します。
 たまたま、開館に向けて作業を行っていますが、復旧の見
 通しが立たない状況です。
 開館日が決まりしだい、町広報や暮らしのカレンダー
 等でお知らせしますのでご覧ください。
 また、図書館の本をお持ちの方は、町公民館に臨時設
 置の返却ポストの中に入れてください。
 ご迷惑をおかけしますが、ご協力、ご理解の程、よろ
 しくお願い申し上げます。

小郡町立小郡図書館

問合せ 町公民館 ☎(073)0638

人の動き

(8月末現在)

人口	22,706人 (-39人)
男	11,035人 (-23人)
女	11,671人 (-16人)
世帯数	9,084世帯 (-13世帯)

※ () は前月末との対比



おめでた(8月届出分)

(保護者・出生者・住所)

林 哲也	隆輝	森 園	下町
河村 宏之	真衣	花 津	原中
赤尾 法之	珠羅	宮 東	津中
藤岡 伸幸	史帆	東 津	下下
藤岡 伸幸	みのり	東 津	保津
筒井 貴紀	渚琉	仁 大	江手
森谷 雅	祐哉	山 柳	井田
阿南 覚	友貴	柳 明	治北
左田 孝行	亜沙美	明 黄	山手
横山由美子	翔也	山 金	下池
中谷 博明	百琢磨	金 高	御幸
福江 宏史	知沙	高 御	山手
山下 剛志	暖い	一 輝	柳山
廣瀬 一人	よし	吉 伸	明手
山本源三郎	吉未	未 果	山手
藤井 英治	遥	一 花	明高
中岡 淳二	遥果	懸 音	東津
信本 政昭	一花	悠 吾	上東
松本 達哉	懸		砂町
山本 剛	綺音		中上
竹田 孔明	悠		東上

◆おくやみ(8月届出分)

(故人・年齢・住所)

岡野 重藏	93歳	東 津	上 中
中村 ヒナコ	90歳	大 正	船 倉
道源 ユリコ	86歳	船 倉	柏 崎
重村 直之	86歳	津 市	津 市
飯田 文子	83歳	津 市	田 下
加藤 美智枝	79歳	津 市	田 下
小田 良次	78歳	矢 野	足 東
井本 藤江	76歳	光 が	丘 西
高木 包茂	74歳	新 町	足 田
秋本 晃	73歳	矢 野	井 西
田中 京次	66歳	柳 新	町 西
松永 隼人	59歳		
小嶋 京子	50歳		

謹んで お悔やみ申し上げます

※町内住民登録者を掲載(敬称略)

謹んで災害のお見舞いを申し上げます

9月7日の台風18号により被害を受けられた町民の皆様に、心からお見舞い申し上げます。
 今回の台風による被害は、予想を上回る強風により、町全域に及びました。また、停電により、住民生活に欠かせないライフラインであります電気や水の供給に支障を来し、長時間においてご不便やご不安をお掛けいたしました。
 今後は、情報の収集ならびに伝達によりきめの細かい防災体制を整備してまいります所存であります。
 なお、町の施設につきましては、町立小郡図書館が大きな被害を受け、利用者の皆様にご迷惑をお掛けしています。
 町では、一日も早い再開に向けて、努力してまいります。

小郡町長 岩城 精二

学校では できない勉強



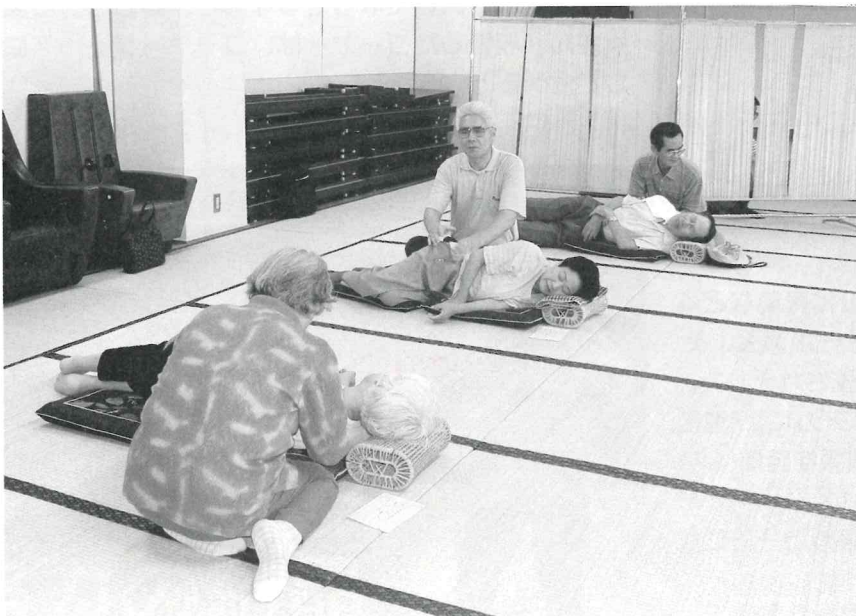
8月24日〜26日、小郡中学校の生徒が職場体験学習をしました。自分の進路の参考になればと、3年生全員が町内の事業所などで仕事を体験しました。町役場の健康福祉課で、子どもの水遊びをお手伝いした藤津悦美さん（新聞）は「一人のお世話をする仕事が好きなので、ボランティア関係の仕事をしたいです」と将来の夢を話していました。



盤上の戦い 「いざ、勝負！」



町ふれあいセンターで8月22日、「第1回小郡町内小中学生囲碁大会」が開催されました。若い世代に囲碁を親んでもらおうと、大昭クラブ（引頭義男会長）が主催したもので、19人が参加しました。3回の対戦を勝ち抜き、優勝した河野弦汰君（小郡中1年・緑町）は「大会で優勝したのは2回目。これからも、囲碁を続けていきたい」と、うれしそうに話しました。



いい気持ち です

町ふれあいセンターで9月12日、小郡盲人福祉協会（山根良夫会長）の会員7人が、はり・マッサージの無料奉仕活動をしました。26回目になる今年は、在宅サービスなども含めると、約50人が奉仕を受けました。小郡第一総合病院「ほほえみの会」の血圧測定、健康相談なども行われ、お客さんは「とてもよかった。長生きできそうです」と話していました。



手作りみこしで ワッショイ、ワッショイ

8月13日、長谷地区の子ども24人が参加して、子どもみこしが行われました。「みらい夢くらぶ」（伊藤忠会長）が、3世代の交流を深めようと初めて実現しました。おみこしは、東川貞利さん（長谷）が作り、子どもたちが飾り付けをしたものです。

暑いなか、汗だくになりながら「ワッショイ、ワッショイ」と元気よく、みこしを担いで地区を練り歩きました。

あこがれの選手と 走ったよ

小郡中学校グラウンドで8月20日、同中学校陸上部員や町スポーツ少年団員など約100人が参加して「小郡ナイター陸上」が開催されました。カネボウから招いた陸上選手が1,500m走と5,000m走を走るなか、子どもたちはリレー方式で挑戦しました。

参加した子どもたちは「姿勢がよかった」「部活の練習にヤル気が出ました」と、プロの選手との競走を楽しみました。



ジャンボゴーヤー実る

今夏、藤川眞さん（東津中）の事務所の庭で、大きなゴーヤー（にがうり）が実りました。藤川さんは、3年前から趣味で栽培を開始。今年は豊作で100本近くの収穫がありましたが、このゴーヤーだけが長さ約45センチ・胴囲25センチに成長しました。

「まだまだ大きくなりそうなので、楽しみ」と藤川さん。収穫したゴーヤーは、ゴーヤージュースにして食べるということです。



スポーツの秋 到来

9月5日、町運動公園グラウンド、町体育館など4か所で、「第45回地区対抗ソフトボール大会」と「第28回町民インディアカ大会」が開催されました。

ソフトボールに35地区、インディアカに27地区39チームが参加し、日ごろの練習の成果を発揮(?)した珍プレー・好プレーが続出しました。

心地よい汗を流しながら、親睦を深めた一日になりました。

